

# ○ タイソウ (大棗)

## 語源

基原植物の和名ナツメは、「夏に芽」を出すという説や、「夏梅（ナツウメ→ナツメ）」もしくは「夏実（ナツミ→ナツメ）」由来説もある。ちなみに、ヤシ科の高木のナツメヤシ（棗椰子）は、ナツメのような実をつける椰子という意味から来ている。

## 基原

*Zizyphus jujuba* Miller var. *inermis* Rehder ナツメ  
クロウメモドキ科 落葉高木

学名中の *inermis* は、ラテン語の「武装していない、丸腰の」という意味だが、「刺針のない、トゲのない」ものを表すために植物や動物の学名にしばしば用いられる。

一方、この母種とされるサネブトナツメ (*Zizyphus jujuba* var. *spinosa*) はトゲが多い。

サネブトナツメの果実は小さくて酸味が強く核が大きいため食用にならないが、種子を酸棗仁（サンソウニン）といい薬用にする。



## 薬用部分

果実

果実が成熟しきらない9～10月に採集し、蒸してから日干しにする。

## 産地

中国、日本、朝鮮半島

## 主な薬効

鎮静、強壮、緩和、利尿

## 主な成分

サイクリックAMP

サポニン： ジジフスサポニン I～III

トリテルペン： 3-o-trans- および 3-o-cis-p-クマロイルアルフィテン酸、オレアノール酸、ベツリン酸

糖質： フルクトース、グルコース、スクロース

多糖体： ジジフスアラビナン



## 代表的処方

漢方処方用薬である。かぜ薬、鎮痛鎮痙薬、健胃消化薬、止瀉整腸薬、精神神経用薬とみなされる処方や副作用の緩和などの目的のため、多くの処方に配合されている。

### 【甘麦大棗湯】

カンバクタイソウトウ

体力中等度以下で、神経が過敏で、驚きやすく、ときにあくびが出るものの次の諸症：不眠症、小児の夜泣き、ひきつけ

(処方内容) 甘草／大棗／小麦

### 【四君子湯】

シクンシトウ

体力虚弱で、痩せて顔色が悪くて、食欲がなく、疲れやすいものの次の諸症：胃腸虚弱、慢性胃炎、胃のもたれ、嘔吐、下痢、夜尿症

(処方内容) 人参／白朮(蒼朮)／茯苓／甘草／生姜／大棗

## 文献報告

### 【脂肪蓄積抑制】

Effect of *Zizyphus jujuba* extract on the inhibition of adipogenesis in 3T3-L1 preadipocytes.

Am J Chin Med. 2009, 37, 597-608

### 【慢性・急性便秘改善】

*Zizyphus jujuba* extract for the treatment of chronic idiopathic constipation: a controlled clinical trial.

Digestion. 2008, 78, 224-8

※参考文献：「生薬単」「漢方のくすりの事典」「原色牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562

URL: www.fukudaryu.co.jp